



どうとくのひろば

4年生の道徳の授業

主題名 : やりとげるひたむきな心

ねらい : 【希望と勇気、努力と強い意志】

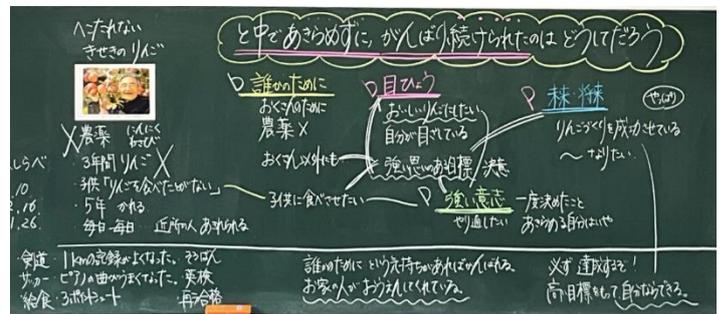
続けることの苦しさや難しさについて共感的に気付かせることを通し、それでも自分の立てた目標に向けて信念を持って粘り強く取り組んでいこうとする実践意欲を高める。

教材名 : 「へこたれない きせきのりんご」

あらすじ : 木村さんは、奥さんが農薬で体調を崩したことをきっかけに、無農薬でのリンゴの栽培を決心する。木が枯れかけるなど8年間もの苦節を経て、ようやく栽培に成功した。

授業での具体的な様子

授業のはじめに、自分たちが努力してうまくいっていること、また、まだうまくいっていないことを振り返りました。うまくいかないと諦めてしまう、という子が多く、木村さんの生き方と出会うことで、「木村さんが途中で諦めずに頑張り続けられたのはどうしてなのか考えたい」と目標を設定しました。子供たちは、8年間りんごが採れないにも関わらずリンゴの栽培に向き合い続けている木村さんの気持ちについて、「リンゴ農家でリンゴが何年もできないなんて自分だったら諦めてしまうよ」「奥さんのためにという強い思いがあったんだよ」「自分の子供に悲しい思いをさせてしまって、必ずリンゴを食べさせるんだという目標をもっていったんだと思うな」「木村さんには、やり通したい、絶対に成功させたい、という強い気持ちがあったんだね」「確かに、うまくいわずにやめてしまいそうな時でも、自分で決めた目標に対して、絶対にやり抜こうという強い思いがあれば続けられそうだね」「リンゴができて嬉しかったらうな」と、弱さを乗り越えて努力することのよさについて考えを深めて行きました。授業の振り返りでは、以下の通りです。



- ・これからは、まず目標をしっかりと決めようと思う。苦手なものも、まずは絶対1mm食べるぞと決めて、挑戦したい。食べられる自分になるために、頑張ることを続けられる自分になりたい。
- ・途中で諦めてしまうと、後で後悔すると思うから、自分ならできると自分を信じて頑張りたい。
- ・今より記録を伸ばすために、目標に向けて取り組みたい。達成したい目標を持っておくと、サボってしまいそうになっても頑張れると思った。頑張り続けて、目標を達成できる自分になりたい。
- ・お母さんや、妹が応援してくれるから、ドラムの練習を頑張れる。将来、カッコいいドラムができるように頑張りたい。

子供たちは、それぞれの目標に対して、努力すること続けようと思いを高めるだけでなく、目標の達成には自分自身の努力だけでなく、家族や周りの人の励ましがあることにも気付いていました。

様々なことに興味や感心を広げながら活動する子供たち。目標を立て、諦めずに粘り強くやり抜く強い意志を持って、やり遂げていってほしいなと思います。お家でもサポートをぜひお願いします。

切り取り

道徳だよりへのご質問・ご感想

()年 ()組 児童名 ()

